



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会
2018年度 活動団体応援プログラム 活動報告書
守谷ひがし野プレイパーク（茨城県守谷市）

【団体紹介 HP】 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-113.html>

1年間の活動の概要

- ・月に1回、守谷市北園森林公園でプレイパークを開催。
春は野草を摘んで天ぷら
夏はブルーシートでウォーターライダー、ビニールプール、水鉄砲
秋・冬はたき火を使ってダッチオーブンでピザ作り、味噌汁作り、棒パン焼き
通年で木工遊び、ハンモック、ままごと、絵の具遊び、ボール遊び、大縄飛び、サッカー、リヤカー遊び、相撲、綱引きなどをしてきました。
- ・ピザ作りは、初めての試みでしたが、ダッチオーブンを使ったり、アルミホイルで包んで焼いたりして、楽しく美味しくできました。生地とトマトソースは、スタッフが準備しましたが、トッピングの具材は、参加者各自持参でした。バラエティーに富んだピザができました。
- ・2018年度で6年目になり、遊びに来る大人もたき火の扱いに慣れてきて、たき火で焼いたり、お湯を使って食べるものも種類が増えてきました。（餅・ミカン・ポップコーン・マシュマロ・カップラーメン・焼きそば・ウィンナー・五平餅など・・・）

次の1年間でチャレンジしたいこと！

- ・大人も子どもも楽しむプレイパークとして、秋にミニ運動会を考えています。
誰でも気軽に参加できるような種目をいくつかやってみようと思います。
お玉リレー・米袋ジャンピングリレー・玉入れ・綱引きなど・・・



▲リヤカーで遊ぶ様子 2019年2月17日開催

【運営メンバーから一言！】

守谷市の自然あふれる北園森林公園で、季節に応じた外遊びを楽しんでいます。体と心と頭をいっぱい使って遊んだ経験は、子どもたちのキラキラした思い出になり、生きていくパワーとなることを信じてます！大人も子どもも、色んな枠を越えて遊び、チャレンジ、失敗、笑い、楽しさあふれるプレイパークを開いていきます。（代表 前瀧真由美）

【協会から応援メッセージ！】

守谷へは、2017年に講演会の講師として、子どもが遊ぶことの大切さや冒険遊び場についてお話しをするために行ったのが初めてでした。その時から、さらに活動が発展しているようで、うれしく思っています。子どもたちの声や発想で、子どもたち自身が遊び場の変化に参画していく「冒険遊び場づくり」の最大の魅力をこれからも発信していきましょう！！

（理事 嶋村仁志）



▲ピザ作りの様子（2019年1月19日開催）

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。
参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会 HP】 <http://bouken-asobiba.org>